

第8回 沿岸観察会 開催報告



開催日：2017年6月24日～25日

会場：むつ市下北自然の家、ちぢり浜

むつ研究所では、市民の海洋科学への理解増進を目的に、海浜生態調査の一環として下北沿岸域にて市民参加型の沿岸観察会を行っています。

8回目となる今年の沿岸観察会は54名の参加者がありました。県外からも多数の参加があり、天気にも恵まれ盛況のうちに終了することができました。1日目は採取した生物サンプルの処理や公開講座が行われ、2日目は参加者が実際に磯に出て楽しく観察することができました。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。



サンプル処理

ちぢり浜の生き物について調べます。



公開講座・DVD 上映

参加者は自分でどちらかを選択し参加しました。



磯での観察（海浜調査）

グループに分かれ、潮だまり（タイドプール）や磯を観察し、できるだけ多くの種類の生き物を見つけることを目指しました。



海藻押し葉作り

海藻を水洗いして押し葉を作ってみます。



参加して下さったみなさんからいただいたアンケートの一部を紹介します。
(回答者 44 名)

Q 観察会はおもしろかったですか？

A おもしろかった	42 人
まあまあおもしろかった	2 人
つまらなかった	0 人

Q 次回、沿岸観察会が開催されたら参加したいですか？

A 参加したい	40 人
参加したくない	0 人
わからない	4 人

参加者からの意見・感想

- ・同じちどり浜でも少し場所が変わると生物も変わり、とても楽しかった。
- ・ヤドカリは集団で動いていることがわかりました。海藻も種類で生えているところが違っていたり、それに伴って生き物もいるというところがおもしろかったです。
- ・ちどり浜の地形やポットなどについて見る事が出来た。海の中には多くの生き物がいることがわかった。また、専門の人がすぐそばにいて、わからないことを質問できてよかった。子供も大人もすごく興味を持って観察しているように感じた。
- ・貝に興味を持ちました。貝の種類や色をもっと調べてみたいです。
- ・今まで何だろうと思っていたことの話が聞けて良かったです。海藻の周りをよく見ると小さいエビやワレカラ等知らなかった生き物をたくさん見つけることが出来たので、自分で磯に行った時にも気を付けて見てみたいと思います。



参加して下さったみなさん、朝早くからお疲れ様でした。

問合せ

海洋研究開発機構むつ研究所 研究推進グループ
電話：0175-45-1049 FAX：0175-45-1079
E-mail：mutsu-kansatsu@jamstec.go.jp

後援 / むつ市、むつ市教育委員会

